

特別講演会「薬学部を卒業して」 アンケート結果

アンケート回収 83名

① 講義内容は、わかりやすかったですか？



とてもわかりやすい
 わかりやすい
 ふつう
 難しい
 とても難しい
 無回答

② 興味深かった内容（抜粋）

①の評価 (コメント)

難しい	リストラなどされた時にどう立ち向かうかポジティブに考えること。
ふつう	人生遍歴とその体験からくる教訓が印象的でした。若い頃に苦労することで人間としても強くなるという言葉は私の親からも言い聞かされていました。先生の体験を聞いた後で聞くと、とても説得力がありました。
	HIVウイルスの中にHIVウイルスの働きを抑制するものがあるという発想の持ち方が研究者としての思考の柔軟性の大切さを表していると感じた。
わかりやすい	海外の研究生生活の話がおもしろかったです。設備やそこで働く先生方の話を聞いて、海外に興味を持ちました。
	「やろう、やりたい、やろうか迷っていることはやったほうがよい」と言ってくださっていたこと。
	最後の方のソリブジン薬害の話が興味深く感じました。確かに薬剤師になれば医薬品名とその薬理作用が重要に思えるかもしれないけれど、構造もしっかり覚えている薬剤師が一人でもいたら、一月で15人もの死亡者を出すこともなかっただろうなと思いました。多数の医療従事者の中で、薬剤師の強みは、薬を有機化合物として見れることだと思うので、将来、私が薬剤師として働くことになったら、他の医療従事者とは違う目線で医薬品を見ていきたいと考えました。
	エイズのお話が興味深いと思いました。生きた化石と呼ばれるほど原始的な生物からエイズの治療の糸口を見つけたという話や、HIVウイルス自身からエイズの治療ができるのではないかと研究が始まったという話にはとても引き込まれました。
とてもわかりやすい	色んな仕事を転々としているのに、上手く生きてきて自分の好きなものを見つけ、楽しい人生を送っているのだなと思った。自分も色んな冒険をして、自分の好きなこと、やりたいことを見つけられたらいいなと思った。
	研究内容は聞いていて面白く興味深かった。また、博士課程の話も聞けて良かった。
	勉学・研究・仕事に対する姿勢はどの先生のお話もためになった。
	薬に関わる仕事はたくさんあるがその中でも先頭にいなければならないという言葉が自分の中に響いた。
	「薬学を楽しんで学べ」というメッセージがたくさん込められていて嬉しかった。やる気が出た。

③ 今日の講義は、あなたの将来の進路を考えるうえで有用でしたか。



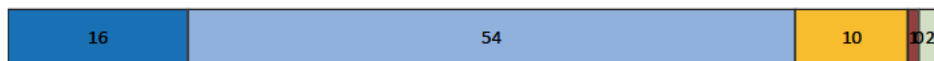
とても役立つ
 役立つ
 ふつう
 役立つしない
 全く役立つしない
 無回答

③の評価 (コメント)

ふつう	薬学部の卒業生として、多様な進路について考えるきっかけになった。
	研究の楽しさは伝わったが、自身のやりたいことを固めるにはまだ知らないことが多い。
役立つ	リストラ等の障害にぶつかっても諦めてはいけないう点。セレンディピティを身につけることが研究をするにあたって重要だという点。
	どの分野でも最先端を走れる人間になれるようになれるという部分。
	今、自分が何に重点を置いて学校生活を送るべきか、今のうちにすべきことは何であるかがよく分かった。この講義を聴いて、人間関係が重要であると分かり、私も大学にいる間、周りの人たちともっと関わりを持って、そのつながりを大切にしたいと思った。
	薬剤師として働くうえで、医師や看護師と決定的に違うのは有機化学の知識ということで、特に徳島大学は有機化学に強いので、これからもしっかりと勉強していこうと思いました。
	勿論研究内容を詳しく知ることができる今まで行われてきた講演も意義があり興味深いものであったが、今回のような先生ご自身の経験を非常にオープンに（普通なら隠したくなることも…）面白おかしく話してくださった。現実的なものであったため、自分のこれからをより具体的に考えられる良い機会になったと思う。

	<p>薬剤師は有機化学を知らないと死亡事故を起こす可能性があることが分かり、有機化学から逃げてはいけないということを再認識することができた点。徳大生だから、東大生、京大生に勝てないと考えてはいけない。大学入学時にリセットされているという話を聞き、自分に向上心があればどんどん上がることができると思えた点。研究に生きてしまうと色々不安があるから、進学に躊躇することがあるが、不安がる必要はないという点。アメリカでの経験はなかなか聞くことができない話でとても勉強になった点。よい研究者についての話。たくさん研究しても結果を出せない方が遊びほうけているよりも良くないという話。</p> <p>偶然や変な着目点にも正しい思考によってチャンスに変えることができることを頭において、これから勉強も続けていきたいと思った。</p>
とても役立った	<p>有機化学の研究に興味を持ってました。今まで、私はずっと薬剤師になりたいと考えていたけど、有機化学の無限の可能性を魅力的に感じました。研究者にはなれなくても薬剤師として何らかの形で研究をできたらいいなと思いました。</p> <p>色々なことを経験していれば、それがたとえ苦しいことだったとしてもいつかきっと自分のためになるんだということが分かり、これから自分が取り組むことに対して前向きになれたと思います。この気持ちを大切に自分の世界を広げて将来の進路を考えていきたいです。また、どの先生も仰っている通り、楽しく学んでいく姿勢を大切にしていきたいです。</p> <p>これからの大学で学んでいく段階を話してくれたので、全体をイメージしやすく、何をしたいかについて考える余裕ができました。学生目線の悩みを考慮してくれてよかった。</p>

④ このような講義の機会は、今後もあったほうがよいですか？



非常にそう思う
 そう思う
 どちらともいえない
 そう思わない
 全く思わない
 無回答

⑤ 自由記述

<p>どの先生も多くのことを経験してこれでお話を聞いているだけで私の世界が広がったような気がしました。私が今の器のまま働いたとしてリストラされたらきっと立ち直れないし、セレンディピティもそんなになんかと思し、これからの大学生活では勉強面だけでなく人間的な面でももっともっと成長したいと思えました。難しいことや悩んだことがあったとしても逃げずに楽しんでこなして、そこから今日の先生方のように何かを得たいです。</p> <p>林先生、玉村先生、野水先生は3人とも経験値が桁違いだと思いました。軽い口調で話してくださる内容も、私には驚くことばかりで3時間様々なことを学ばせていただきました。その中で、3人ともがおっしゃっていたのは、人との出会いが大切だということでした。これから、このような講義、研究室などで出会った人から色々なことを吸収していきたいと思えました。今日のような世界の広い方々の話を聞くことで、学校に慣れだして下がりつつある意識を再び高めることができるので、このような機会をまた是非設けてほしいです。</p> <p>これからの大学生活について、何に取り組めばよいかについて聴くことができ、良い経験となった。これを心掛けて生活していきたい。研究内容についての話ばかりではなく、人生経験豊富な方々の話を聞けたので、退屈せずに話に興味を持つことができました。私もいつか人の興味を惹きつけられるようなプレゼンが出来るようになりたいと感じた。英語力も身につけたい。薬について楽しく学んでいきたいと思った。勉強だけでなく、学生生活をしっかり楽しんでいきたいと思う。</p> <p>話も分かりやすく面白かった。もっと勉強しようと思った。</p> <p>この講演会を聞いて自分の意識が変わったと思う。これを機会に成長していきたい。</p> <p>勉強の話だけでなく、研究の話をかみ砕いたお話など、1年の私たちにも分かりやすい講演会で大変面白かったです。</p> <p>発想力を身につけなければいけないと感じた。</p> <p>研究内容は難しかったが、研究のイメージを変えようとしているところは良かったです。</p> <p>薬学部先輩の話聞くことで、自分の将来のことについて考えるいいきっかけになった。</p> <p>カプトガニであったり冬虫夏草であったり、ホモであったり、研究課題の見つけ方が独特で今後役に立つと思う。</p> <p>発想、偶然そこから得られる結果が大事なんだなと思った。</p> <p>3人の先生の話はどれも面白かった。薬学部を卒業しても色々な人生があるんだなあとと思った。将来の自分の進路を考える上でとても重要な機会となった。ありがとうございました。</p> <p>どんな時でも笑っていられる、そんな人に成長しようと思った。</p> <p>研究内容についての話面白く、聞いていた楽しかったです。</p> <p>どの講師の方の話も面白く、貴重な経験について話を聞くことができ、とてもよい機会だったと思う。</p> <p>今回の講義を聴くまでは、薬学部卒業後の進路は、薬剤師や製剤くらいしかないと考えていたけれど、実際はそれ以外でないと分かり、もっと多くの可能性があると感じた。また、研究についての詳しいことも聴くことができ、研究における発想の仕方が、とても素晴らしいものだなと思った。研究するには発想の転換というものとても重要になると感じた。</p> <p>アメリカ、カナダ、日本の比較がとてもおもしろかった。日本の研究には「笑い」が足りないということだったが、自分が研究室配属されるころには、「笑い」があふれるような日本になってほしい。</p> <p>人生の先輩方から話を聞いたことが一番良かったと思う。特に、先生方から聞いたことは、日常で2,3歳年上の先輩方から話を聞くのとまた違った意見が聴けて興味深かった。薬学を学ぶことが楽しく思えるようになった。効率の良さを求めるアメリカ的な考え方には反省させられるところもありました。</p>
--

<p>博士課程に進む人が減っていて、その理由はイメージで作られているものが多いことが分かった。何十年の間、交流が続いていることを知り、研究室での出会いが一生ものというのが本当なのだと感じた。ドーパミンの覚え方や、アメリカ、カナダ、日本の違いが面白かった。詳しい研究についてのお話や、今後に生かせる意識の持ち方のお話などたくさん聞いて良かった。</p>
<p>どの先生の話もおもしろくて、研究の世界って奥深いなと思ったり、人生って何があるかわからないなと思いました。林先生が言っていたように若いうちに苦労して自分なりの生き方を見つけていきたいな感じました。</p>
<p>今日の講義を聴いて、人生は冒険をすることが大事であるなと感じた。何かをやる時、その先に何が待っているのか分からなくて、不安になるし、色んなことを考えてしまいがちであるが、そういうことを恐れずに色んなことに挑戦してみようと思った。誰かが歩いた道を歩くのではなく、自分にしかできない新しいことをしてみたいと思う。</p>
<p>人間関係の大切さを改めて感じました。大学の同級生や同じ研究室で出会った人たちとの関係を大切にしていこうと、将来自分の職場でも役立てることは今回大高先生がこのような講演会を開いていることからよく分かりました。</p>
<p>在学中の先輩のお話はお聞きする機会が普段ありますが、卒業されて就職された方のお話はなかなか聞けないので、大変興味深かったです。みなさん色んな経験をされているので、話題もユニークでしたし、私たちに向けてのお言葉も胸にしみるものがありました。</p>
<p>普段の生活で自主的に調べることはないの、こういう機会を作っていただいととてもありがたいです。</p>
<p>すごく勉強になりました。</p>
<p>自分が薬を通してどのように社会に貢献していくことができるかをもっと色々な視点から考えるべきだと思った。</p>
<p>同じ薬学部を卒業された方のお話は非常に興味深かったし、参考になった。講師の先生方のお話はおもしろく聞きやすかった。今自分がすべきことや将来の進路について考えるいい機会になった。</p>
<p>野水先生面白い人でした。</p>
<p>もっと難しい内容の講演だと思っていたが、とても分かりやすく、将来について考える場をもらえてよかったです。これから勉強しながら、遊びながら、将来を考えていきたいと思えます。</p>
<p>今回は野水先生のお話が笑いも交えて話してくださって面白かったです。</p>
<p>玉村先生の話で、学部学生、修士課程、研究院それぞれの時期に何をすればよいのかを教わることができた。今、学部学生である私たちは勉強と“いっぱい遊んでおく”ことが大切だということに驚いた。抗HIV剤をカプトガニに着目して創ろうとするなんて、やはり研究者の着眼点は凄いなと思った。各講師の方のプレゼンは真面目な部分はもちろんあるけれど、たまに笑えるところがあって面白かったし、将来のことを考える機会になったので、今回の講義を受けられて良かったと思う。</p>
<p>ところどころギャグっぽいところがあっておもしろかった。</p>
<p>今回の講義では研究をするうえで必要な能力や心構えを知ることができ、自分の将来を考えるのに非常に参考になった。</p>
<p>自分の進路を真剣に考える良い機会に恵まれました。ありがとうございました。</p>
<p>あまり聞くことができない話を聞いて良かった。</p>
<p>まず、有機化学を愛そうという言葉が印象的であった。好きじゃなくてもいい、愛していれば好きになれるはずとのことだった。有機化学は少し難しいため、好きになれるのだろうかという疑問があった。だから、とりあえず有機化学にたくさん触れて好きになれるようにしていきたい。また、徳大生だからと後ろ向きになるのではなく、自分がひっぱっていくという気持ちでどんどん勉強や研究をしていこうと思いたい。そして、カプトガニが生きた化石と呼ばれていたのは知っていたが、免疫系の発達がされていないまま、生きているというのは知らなかった。そして、抗菌・抗ウイルス作用を持つペプチドはどんなウイルスにも効き、HIVウイルスにも少しではあるが、効き目を示しているのは凄いなと思った。アメリカ、カナダでの10年間の話はとても面白く、経験できないような話だった。また、たくさん研究しても結果を出せない研究者の方が遊んで何もしない人よりも良くないという話が身に染みした。中身の無いことに時間をかけるのではなく、意味のあることに時間を掛けたいと思った。</p>
<p>講師の先生方が冗談も交えて話してくださったので、とても関心を持って聴くことができた。</p>
<p>難しい話があまりなかったため、とても聞き易かったです。</p>
<p>仕事には結果が重要だが、研究には笑いが重要というのはおもしろいと感じた。</p>
<p>専門的な話はまだ理解が追いつかない。すごいことをしているのだろうかその凄さが分からないことがある。講演会があれば必ずと言っていいほど抗HIV薬の話聞く。多くの人々が研究していることが実感できる。</p>
<p>将来の選択に役立っていきたく思った。これからの大学生活では、さまざまなことに挑戦し、色々な経験を積んでいきたいです。</p>
<p>ちょっと難しい内容でしたが、研究の楽しさが伝わってきました。今回のような講義の内容がちゃんと理解できるようになるように、これから頑張って勉強していきたいと思えます。</p>
<p>「発想、偶然、研究を楽しむ」というのを大事にして研究していくと少し研究に行き詰った時とかにもやっていくことができそうだなと思った。私はまだ研究と臨床のどちらの方面に進むか迷っているので、このような講義、講演会を通して考えていきたいし講演をされた先生方の話を取り入れて活かしていけたらいいと思う。また、研究室での出会いなど、色々な人たちとの出会いを大切にしたいと思う。日本の研究に足りなものは「笑い」というお話があった。「楽しく笑いのある研究」をしていくのはとても素晴らしいことでそれと同時に難しいことでもあると思うので、そういった意識を持っていきたいと思った。重要なお話、ありがとうございました。</p>
<p>研究は、はじめは偶然だが、それから「この物質は薬になるもの」を持っているか調べることが大事だということが分かった。どのように調べていくのかはまだわからないが、これから一生懸命学んでいきたいと思った。</p>
<p>薬学部出身で現在社会で働いている人の話を聞くことができるのは、自分の将来のことを考えるにあたってとても重要な経験になると思った。</p>
<p>今日の3人の教授も含めて、医療系の教授の方々は発想力や思考の仕方が普通の人とは違うが、プレゼン能力も上手いと思った。ただ単純に頭が良いことだけでなく、話せる能力も必要になってくる。</p>
<p>玉村先生をはじめ非常にユーモアのあるお話でとても楽しかったです。</p>
<p>楽しんで勉強する、研究するということが大切であると、今日の講演を聞いて深く感じた。講師の先生方の体験談やジョークなども多くあって、とても楽しく気軽に聞くことができるともよかった。</p>
<p>講師の皆さんの話は薬学部卒業後のことについて参考になりましたし、面白かったです。色々な面白い話を挟んで話をしていただいたので、楽しんで聞くことができました。</p>
<p>勉強のことはあまり関係のない、新鮮な話を聞くことができ面白かったです。なかなか聞く機会のない話なので、このような機会があったよかったです。</p>

(要望)

全員話が面白かったです。ただ、もう少し研究の話について聞きたかったです。

女の人の話も聞きたいです。

三連続は多い。クリスマスイブにやるのはちょっと。卒業後も努力して自らの力で自分の道を進めるといいと思う。

クリスマスではなく他の日にしてほしい。